


特別市に関する取組状況



令和 6 (2024) 年 9 月 5 日

- 
- これまでの3市の取組
 - 指定都市市長会の取組
 - 特別市の法制化に向けた
国会議員への働きかけ

これまでの3市の取組

『県の見解』に対する緊急声明（令和4（2022）年3月17日）

- 令和4年3月16日に神奈川県が公表した、「特別自治市の法制化は住民目線から見て妥当でない」とする見解に対し、**3市として緊急声明を発表**

- 三市は、現行の指定都市の課題を共有しており、その解決のため地方分権改革の推進や、特別自治市の早期実現などに連携して取り組んできた。
- 県の見解は、日々多くの住民サービスを担っている基礎自治体の現場の実態・実感と大きくかけ離れたものであり、到底容認できるものではない。
- 知事に対し、協議の場の開催を求めていく。

県内市長との意見交換（令和4（2022）年4月～）

- 3市長で分担し、**神奈川県内の各市長を直接訪問**。特別市の必要性やメリットなど、3市の考えを説明し、意見交換
- 以降、改選があった新任市長に対しても随時実施

これまでの3市の取組

県・横浜・川崎・相模原 四首長懇談会（令和4（2022）年5月6日）

- 「持続可能な行政運営に向けた県と指定都市の役割分担について」をテーマに、黒岩知事と意見交換を実施
- **県と指定都市の課題を共有し、住民目線で解決を図っていくため、トップレベルの協議を継続していくことを合意**



<懇談会の様子 @横浜市役所>

これまでの3市の取組

『住民目線から見た特別市の法制化の必要性～神奈川から実現する新しい自治のかたち～』 発表（令和4（2022）年7月27日）

- 共同会見を開き、特別市の法制化に向け、連携した取組を一層推進していく
3市の考え方を発表

- 県が示した見解は、課題や懸念には当たらない。
- 市民・県民の皆様特別市制度の意義やメリットなど丁寧に説明し、住民目線の議論を進めながら、法制化につなげる。
- 「真の地方分権」の実現に向けて、3市は、地方からこの神奈川から国を動かすため、新しい地方自治のかたちをつくる。



共同会見の様子 横浜市役所にて

これまでの3市の取組

「県内三政令市市長・正副議長懇談会」開催（令和5（2023）年8月28日）

- 3市の市長と議長・副議長が初めて一堂に会し、特別市について意見交換を実施
- 特別市の法制化に向け、機運を高めていくことを確認



懇談会の様子 横浜市役所にて

これまでの3市の取組

地域の皆様への
特別市説明会（全18区）
【横浜市】



様々な関係者・団体への
特別市の説明
【川崎市】



市立図書館での企画展
【相模原市】



「横浜市の未来を語る
『特別市』シンポジウム」（令和6（2024）年3月）
【横浜市】



地域の皆様への出前説明会
【川崎市】



地元学生との懇談
【相模原市】



指定都市市長会での取組経過

指定都市市長会としての取組

- 平成22（2010）年5月～ 特別市制度の創設等について国などに**継続して要望**
- 令和2（2020）年11月 「**多様な大都市制度実現プロジェクト**」を設置
- 令和3（2021）年11月 特別市の必要性や法制化案等の**最終報告とりまとめ**
- 令和4（2022）年4月～ 新たに「多様な大都市制度実現プロジェクト」設置
（13市長が参加 令和6（2024）年4月現在）



多様な大都市制度実現プロジェクト
（令和6（2024）年7月）

特別市の法制化に向けて機運醸成の取組を展開

指定都市の市長が一体となって、
多様な大都市制度の早期実現を目指す

指定都市市長会での取組状況

国会議員、経済界等への働きかけ



「指定都市を応援する国会議員の会」
役員懇談会（令和5（2023）年11月）



経済同友会「地域共創委員会」会合
（令和5（2023）年10月）



指定都市市長会シンポジウム in 川崎
（令和6（2024）年3月）

社会情勢が急激に変化する中、
将来を見据え、今こそ「特別市」の法制化が必要

指定都市市長会における国への要請活動状況

多様な大都市制度の早期実現を求める指定都市市長会提言

提言のポイント

総務副大臣への提言活動（令和5（2023）年11月）



- 特別市は、第30次地方制度調査会の答申で検討の意義が認められている。
- 指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」では、令和3年11月に最終報告をとりまとめ

1

- 国（総務省）に大都市制度を専門的に検討する専任組織と指定都市との新たな研究会を設置
- 特別市の法制化に向け議論の加速化を図ること。
- 総合区と指定都市都道府県調整会議について、運用状況の検証と課題等の整理を行うこと。

2

- 前回の答申から10年を経過していることを踏まえ、大都市制度のあり方について、次期地方制度調査会において調査審議が行われるよう図ること。

3

- 当面の対応として、指定都市に対し、地域の実情に合わせた事務・権限と税財源の更なる移譲をより積極的に進めること。

指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」

令和6年度の主な取組予定

国や国会議員、経済界への積極的な働きかけ



国	<ul style="list-style-type: none">● 次期地方制度調査会における調査審議に向けた働きかけ● 多様な大都市制度実現に向けた新たな提言（素案）のとりまとめ
国会議員	<ul style="list-style-type: none">● 「指定都市を応援する国会議員の会」全体会開催の呼びかけや説明
経済界	<ul style="list-style-type: none">● 経団連や経済同友会との意見交換、共同での発信等に向けた働きかけ

全国知事会や全国市長会等への理解の求め

広報等による機運醸成や説明・根拠資料の充実

推進体制の整備等



多様な大都市制度実現プロジェクト
(令和6(2024)年7月)

機運醸成に向けた手法を議論し

効果の高い関係者に対し、特別市の法制化に向けた働きかけ

国へのさらなる要請・提言に向けて

次期地方制度調査会に向けた要請

- 多様な大都市制度実現プロジェクト（令和6（2024）年7月）にて要請文案をとりまとめ
- 同日の指定都市市長会にて、要請文を採択
- 今後、国に対して、要請活動を実施予定



要請文のポイント

1

我が国を取り巻く危機的な状況と将来をしっかりと見据え、指定都市の果たす役割や大都市制度のあり方について、次期地方制度調査会において、調査審議を行い、特別市の法制化に向けた議論を加速すること

2

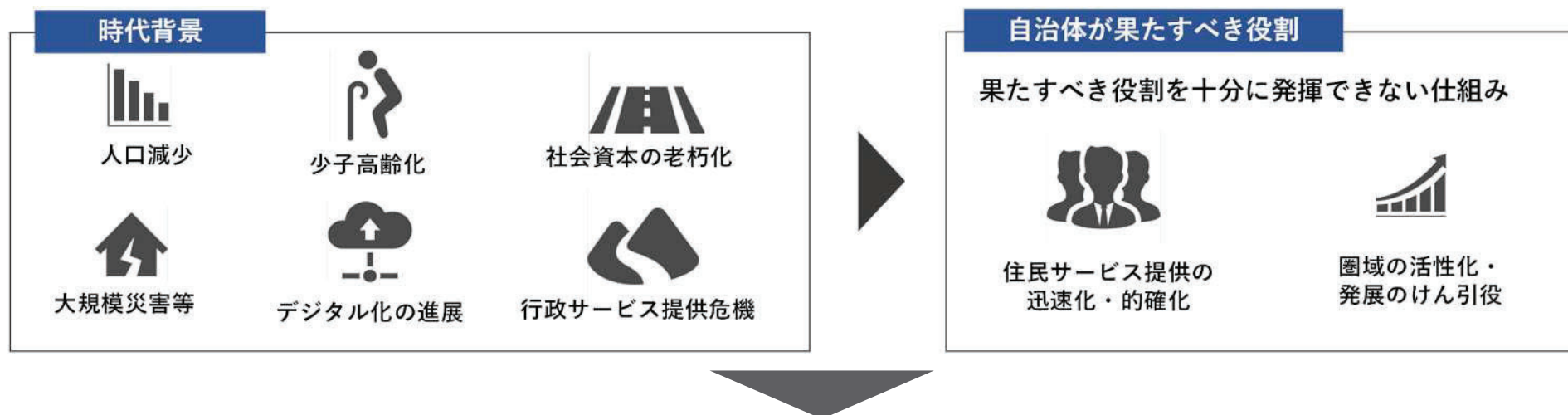
次期地方制度調査会に向けた検討を進める際には、現場の実情を知る指定都市に対して、あらかじめ意見聴取を行うこと

我が国に対する危機感から大都市制度のあり方について次期地方制度調査会において調査審議することを求める

国へのさらなる要請・提言に向けて

多様な大都市制度実現に向けた「新たな提言」の策定に向けて

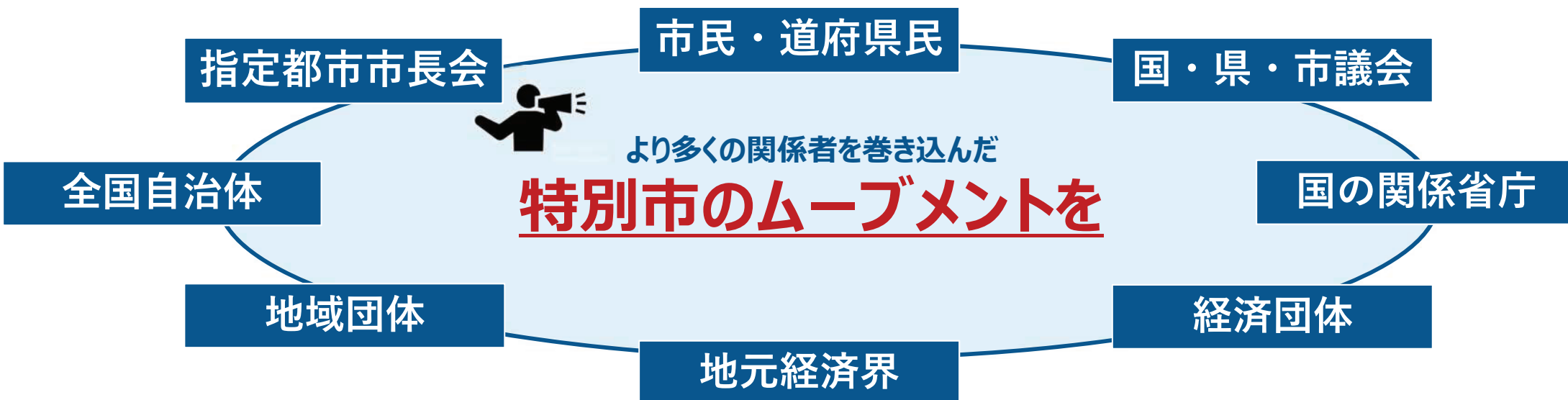
- **人口減少社会等を見据え**、持続可能な社会を構築するためには、我が国の地方自治制度のあり方を抜本的に見直すことが不可欠である。
- 令和6年11月の多様な大都市制度実現プロジェクトにて、「**新たな提言（素案）**」をとりまとめ、同日の指定都市市長会議での提言（素案）の策定を目指す。
- 提言（素案）策定後は、**国や国会議員、経済界などと意見交換をしながら**、令和7年度中に「**新たな提言**」を策定を目指す。



危機への対応こそが、**新たな発展のチャンス**と捉え、**地方自治制度のあり方を抜本的に見直す行動**が今まさに求められている

特別市制度の早期実現に向けて

特別市制度の実現に向けた機運醸成



地域住民の方々



地域団体の方々



経済界の方々



国会議員の方々

特別市の法制化に向けた国会議員への働きかけ

指定都市を応援する国会議員の会

指定都市の課題に対する国会議員の理解を促進し、指定都市に対する支援を推進することを目的に活動

「指定都市を応援する国会議員の会」所属状況 (令和6(2024)年7月現在)

政党	衆議院議員	参議院議員	合計
自由民主党	69	38	107
公明党	17	17	34
立憲民主党	28	18	46
日本維新の会	8	3	11
国民民主党	2	3	5
教育無償化を実現する会	2	0	2
社民党	0	1	1
その他	6	5	11
合計	132	85	217

「指定都市を応援する国会議員の会」役員 (令和6(2024)年7月現在)

	自由民主党	立憲民主党	公明党	国民民主党
顧問	菅 義偉 衆/横浜			
代表	逢沢 一郎 衆/岡山			
幹事		福山 哲郎 参/京都	大口 善徳 衆/静岡	古川 元久 衆/名古屋
幹事代行	田中 和徳 衆/川崎	鬼木 誠 参/福岡	西田 実仁 参/さいたま	
副幹事	西村 明宏 衆/仙台	岡本あき子 衆/仙台	濱地 雅一 衆/福岡	
	木原 稔 衆/熊本		佐々木さやか 参/横浜	

特別市の法制化に向けた国会議員への働きかけ

昨年度の取組

「指定都市を応援する国会議員の会」役員懇談会

- 日時：令和5（2023）年11月21日（火）
 - 会場：衆議院第二議員会館
 - 出席者：[国会議員の会]
 - ・自由民主党 逢沢 一郎 議員（代表）、塩谷立 議員、田中 和徳 議員
 - ・公明党 大口 善徳 議員
 - ・立憲民主党 福山 哲郎 議員、鬼木 誠 議員、岡本 あき子 議員
 - ・国民民主党 大塚 耕平 議員
- [指定都市市長会]
- ・久元 喜造 神戸市長、福田 紀彦 川崎市長、本村 賢太郎 相模原市長
- テーマ：多様な大都市制度の実現に向けた取組について

今年度の取組

「指定都市を応援する国会議員の会」全所属議員との懇談会

- 日時：令和6（2024）年11月19日（火）
- 会場：衆議院第一議員会館
- 出席者：全所属議員と全指定都市市長に出席を呼びかけ
- テーマ：持続可能な発展に必要な多極分散型社会の実現に向けた取組について
地方分権改革の推進について
多様な大都市制度の早期実現について